



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2021.6.28

本物のあいさつ

先日の全校朝会で次のような話をしましたのでご紹介します。

明日、市総合体育大会が開かれます。選手の皆さんは悔いのない試合ができるよう頑張ってください。

さて、私も部活動の顧問をしていましたが、チーム作りで大切にしていた目標、選手と共に目指した目標があります。それは「他の学校からも応援してもらえるチームになろう」です。自分のチーム・学校を応援するのは当たり前ですね。では、自分の学校以外の学校を応援したくなるのはどんなチームですか。自分の学校は負けてしまった。その時、残ったチームの中で、「あの学校に勝ってほしい。応援したい。」と思えるのはどんなチームですか。仮に優勝するぐらい強いチームだけれど、失敗すると態度に表したり、試合中なのに真剣でなかったり、マナーの悪いチームだったらどうですか。応援したいとは思えませんよね。逆にそんなチームは、負けてしまえばいいのと思うかもしれません。競技の強さは関係ないのです。応援したいと思えるチームは、態度、マナーのよい、気持ちのよいチームだと思います。

では、マナーがいいチーム、気持ちのよいチームとは具体的にどんなことができているチームでしょうか。一生懸命プレーする。試合中はもちろん、準備や片付けの時もきびきび動ける。試合中もしっかり声が出ている。その中身も前向きである。いろいろあるでしょう。その中で一番わかりやすいのは、本当のあいさつができるということだと思います。

今から試合開始前のあいさつを4通りしてみます。（「お願いします」を4通り）

- ① 態度がダメ
- ② 態度はいいが声が小さい
- ④ 声は大きいが相手を尊重していない

どうでしたか、③は気持ちを作ってあいさつしてみました。気持ちとは、試合相手になってくれる相手を尊重する気持ちや感謝の気持ちです。以前お話ししたロナウド選手の相手を尊重（リスペクト）する気持ちです。そして、もう一つは今から全力を尽くして戦うぞ、負けないぞという気持ちです。②は後者が、④は前者が足りないと思います。試合の前のあいさつは、することが決まっているからあいさつしているのではないのです。試合前と後のあいさつは、監督に厳しく指導されていたらできるかもしれません。でも、会場入りしたときや会場を後にするときに挨拶できていないチームだったらどうですか。応援したいと思えますか。本物のあいさつができていたらそういう場面でも自然とあいさつができるはずです。

部活動の話をしました。普段の生活もそうです。あいさつ運動しているからあいさつしているのではないのです。あいさつ調べをしているから大きな声であいさつしているのではないのです。登校しているときに、家や学校の近所の人にあったら元気よくあいさつができて本物です。学校に来ているお客さんに自然とよいあいさつができて本物です。近所の方や、学校に来ているお客さんは、皆さんのために色々サポートをしてくれている人です。「新宮小中学校のあいさつは気持ちいいな、もっと応援したいな」と思ってくれると嬉しいですね。

本物のあいさつができる人になってほしいという話をしました。